



7月27日 仁太坊まつり (津軽三味線会館野外ステージ)



さなぶり荒馬



さなぶり荒馬



花の28ピアガーデン

# ファイナル



火祭り夜店



# 津軽の火祭り

昭和63年から始まり今年で15回目の7月28日、最後のステージが開催されました。長年、夏の風物詩として親しまれてきた「津軽の火祭り」は、さなぶり荒馬で幕を開け、天龍風神しうらよさこいソーランに続き、大館曲げわっぱ太鼓の力強い響きに、集った観客2,000人は惜しみない拍手と歓声を上げていました。



ステージを終えて関係者全員で、一本締めをしてビールで乾杯！  
津軽の火祭り実行委員会及び関係者の皆さん。15年間ごろうさまでした。



大館曲げわっぱ太鼓



天龍風神しうらよさこいソーラン

# 災害発生!! 避難場所は?



金木町地域防災計画の見直しにより、災害発生時の避難場所が指定されました。

もしもの時のために、自分たちが住んでいる地域の避難場所を覚えておきましょう。避難勧告等が出されたときには避難誘導員の指示に従い、慌てず落ち着いて避難しましょう。

## 避難時の ワポイント

- ・戸締り、火気の始末を完全にしましょう。
- ・携帯品は、必要最小限のものにしましょう。  
(食料、水筒、タオル、チリ紙、着替え、懐中電灯、携帯ラジオ、毛布等)
- ・服装は、なるべく軽装とし、帽子、雨具、防寒衣等を携行しましょう。

各地区の避難所は、次のとおり

地区名	番号	施設名
川倉	1	川倉小学校
	2	川倉老人憩いの家
	3	川倉ふれあいセンター
藤枝	4	藤枝集会所
蒔田	5	蒔田消防コミセン
	6	蒔田老人憩いの家
神原	7	神原消防コミセン



金	8	自然休養村管理センター
	9	金木小学校
	10	第一保育所
	11	第二保育所
	12	金木老人福祉センター
木	13	中央公民館
	14	農業者トレーニングセンター
	15	金木中学校
	16	東部コミュニティセンター
嘉	17	大東ヶ丘消防コミセン
	18	嘉瀬公民館
	19	嘉瀬老人福祉センター
	20	第三保育所
	21	嘉瀬小学校
瀬	22	嘉瀬西部消防コミセン
	23	金木南中学校
	24	嘉瀬農協倉庫
	25	中柏木消防コミセン
喜良市	26	喜良市小学校
	27	喜良市消防コミセン
	28	喜良市生活改善センター
	29	第四保育所
	30	双葉町消防コミセン
	31	喜良市老人福祉センター
	32	更生研修センター

## 避難所位置図



任期満了に伴う金木町農業委員の選挙は、七月二日告示され、定数十名に対して定数内の十名の立候補者があり、無投票で十名の委員が農家の信任を得ました。

# 新農業委員 決定

また、同二十五日に開かれた組織会には、農協などから推薦された六名を含めた十六名が出席し、会長に三潟成太郎氏、会長職務代理者に佐野一氏を選出。



委員 沢田 茂  
嘉瀬(農協)

「農地関係の許可承認を簡略化し、迅速に行いたい」



委員 鳴海彦一  
嘉瀬(選挙)

「今後の農業のために、機械銀行の組織化、請負耕作の普及に努めたい」



職務代理 佐野 一  
蒔田(選挙)

「3年間、農家のために頑張って少しでもお役に立ちたい」



会長 三潟成太郎  
川倉(選挙)

「農委3期、職務代理2期の経験を生かし、地域農業発展のために努力する決意です」



委員 榊引富士太郎  
金木(共済)

「農業委員として誠意を持って頑張ります」



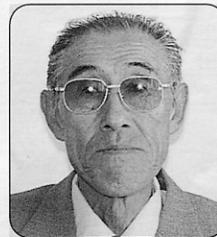
委員 沢田文則  
嘉瀬(選挙)

「これからの農業のためにも、転作をみんなで進めたい」



委員 対馬兼正  
金木(学識経験)

「今までの経験を生かし、これからも一生懸命頑張ります」



委員 田中良治  
金木(選挙)

「農家に後継者が育つような環境づくりに努力いたします」



委員 中谷 肇  
川倉(選挙)

「金木町の農業発展のため頑張ります」



委員 泉谷信治  
喜良市(選挙)

「厳しい農政の中頑張っている農家の方々と共に、農業発展のため行動したいと思います」



委員 須崎悠悦  
嘉瀬(学識経験)

「農業発展のために、一生懸命頑張ります」



委員 小山内清人  
嘉瀬(選挙)

「21世紀の農業をより良くするために、一生懸命頑張ります」



委員 古川幸治  
喜良市(学識経験)

「一生懸命頑張りますのでよろしくお願いたします」



委員 原田繁福  
藤枝(選挙)

「厳しい農業状況の中、委員の皆さんと農業振興に取り組んでいきたいと思ひます」



委員 桑田哲明  
喜良市(選挙)

「地域農業者の代表として、委員会とのパイプ役ができればと思っています」



委員 徳田長弘  
金木(学識経験)

「農業として環境の大切さを見直す時代がそまで来ています。それまで地域の皆様と共に頑張りたい」

## ◇農業委員会とは

農業委員会に関する法律にもとづいて設けられ、農業委員によって組織される町の行政委員会であると同時に、農業、農業者の公的に認められた代表機関で、選挙により選出される委員(10名)と町長が農協、農業共済組合、学識経験者から選出する委員(6名)で構成されます。

## ◎主な業務として

農地の売買・賃貸借権の設定とあっせん等。  
農業振興、制度資金、家農台帳の整備保管等。

# 金木中 3年生 保育幼児とのふれあいを体験

7月10日、金木中学校(校長=矢田信昭)の3年生78名がグループに分かれて町内の4保育所を訪問して、自由遊びと片づけ・あいさつ・一斉保育に、自分たちで制作した人形劇などの発表をし、幼児とのふれあいを体験しました。

これは総合学習の一つ「いのちのふれあい学習」として、生徒たちに幼児期を振り返り保育の人々に支えられ今の自分があることに気づき感謝する心と、幼児の心身の発達を育む大切さを学ぶために行われました。

## 生徒たちの体験感想(抜粋)



- 貴重な体験ができて本当に嬉しかった。
- 幼児とふれあう機会があったら、今度は積極的に話し掛けたい。
- 幼児は純粋で私も素直にならなきゃと思う。
- 私もこうだったのかなあ、いろんな人に迷惑をかけたんだなあと思いました。
- 色々あつて疲れたけれども、結構いい体験をしたなと思う。
- 将来、今日学んだことを生かしていきたいと思えます。
- 今日の体験は初めて気がついたことが多かったけども勉強になった。
- 幼児の遊び方や接し方など色々学んだ。
- 幼児の感情表現の仕方や行動の仕方などすごく驚かされた。
- とても疲れたけどそれ以上に貴重な体験ができてよかった。
- 子どもへ接するときは笑顔がすごく大切だと思います。
- 今日の日のために放課後遅くまで頑張ったかいがあったと思う。

## シルバー人材センター

をご存知ですか

七月二十五日、中央老人福祉センターにおいて金木町シルバー人材センター設立説明会が行われました。

し、畑雑草取り、庭木の手入れと伐採、玄関戸の土台修理など、仕事を実施しました。



会員になるには、ハンコ、健康保険証、振込通帳、年会費千円を用意して、社会福祉協議会内のセンター事務局へ来てください。

同センターとは、町に居住するおおむね六十歳以上の定年退職者が会員就業の経験と能力を活用して臨時・短期的な仕事をし、自らの健康と生きがいの充実をはかりつつ、地域づくりに貢献することを目指す。

細かい仕事や一日だけの仕事も、大歓迎です。ので利用されたい方は、社会福祉協議会内のセンター事務局へお問い合わせください。

### 【お問い合わせ先】

金木町シルバー人材センター

☎五三―二二四―(金木町社会福祉協議会内)

# 議会 ニュース

## ＝「6月定例会」＝

6月4日から的一般質問で田中昇、秋元洋子、桑田茂議員が登壇し、小・中学生の育成、町村合併、政治姿勢等について、町長らに質問しました。

内容は次のとおりです。

### 田中昇議員

「教育長就任にあたって、小中学校生の育成と学校五日制の取り組みについて聞きたい。」「災害時の対応はどうなっているか。」「西部クリーンセンター建てかえの取り組みはどうなっているか。」「保育所統合の考えを聞きたい。」「斜陽館付近の整備について、小川町の一方通行を解除する考えはあるのか。斜陽館付近に公衆トイレを設置する考えはないか。みちのく銀行や青森銀行などの移転は考えていないか。」

### 鳴海町長

「火災等の対策はあったが地震への対策はなかったことから、今後これらを想定した防災訓練が必要である。金木町地域防災計画書を関係機関及び各位に配布し災害に備える万全の体制を備えていく。」「センター建てかえは、約七年間の暫定的な期限でダイオキシンの規制をクリアできるような約二十九億円の工事費で六月一日から工事を着工し、十二月一日まで片炉、来年三月三十一日までもう一方の片炉を完成させる計画である。この間の焼却は深浦、黒石、弘前の三カ所に分散して運ぶという協議を置いて

ている。」「各保育所とも老朽化していることから統合については年内にある程度詰めたい。」「一方通行解除の要望があれば商工会や地元住民と一緒に再度陳情したい。」「公衆トイレ設置の必要性を確認して、苦情が多い場合は検討してみたい。」「銀行敷地は欲しい土地ではあるが代替地や費用も相当な額になると思うが銀行と話し合う必要がある。」

### 木下教育長

「体験学習や問題解決を通して自信を持って自ら考え、自ら学ぶ、正しく判断していく、そして自主的に活動していく児童・生徒の育成をしたい。五日制の対応として、積極的に子どもたちにかかわりながら、地域ぐるみで子どもを育てていく意識をまず高めていきたい。」

### 秋元洋子議員

「町村合併について、委員会の構成メンバーと町の合併に対する動きを知りたい。第一回協議会の内容と今後の見通しについて聞きたい。町が有利になるための町長の考え方を聞きたい。」「社会福祉協議会について、委託事業の収支決算を知りたい。シルバー人材

の募集について聞きたい。」「商店街の不景気に対してスーパータウンセンターが繁盛していることについて町長はどのように考えているのか。」「駅舎新築で二階部分への南新町集会所設置はどの程度進んでいるのか。」

### 鳴海町長

「構成メンバーは、町長、助役、議長、副議長、管轄常任委員長、町村長が選任した学識経験者三名の計八名、二町二村で三十二名に県市町村振興課長を入れて三十三名です。合併は五所川原と行うか、金木以北で行くべきか今のところ半々の気持ちであるが、詳細に研究検討を重ね地域住民の話も集約し、より良い合併のために相談しながら決めていきたい。」「町内商店街の空洞化を防ぐため、駅前開発にあわせて商店街の盛り上がりが見たい。現状をどう打破したらいいかをお互いに検討を重ねるためにも、商店街との会合を開き相談しながら進めていきたい。」「駅前開発は、十四年度内に地域住民と津軽鉄道そして議員と相談して建設方法と維持管理などの話を詰めて、十五年度に実施したい。このための検討

委員会を遅くとも来月には準備したい。また、南新町町内会長から町内会への出席要望があり、出席して町内会の要望がどうであるのかを拜聴してこれからの参考にしたい」

### 総務課長

「第一回協議会は四月七日に中里町で開催し各規定について報告、十四年度の事業計画・予算案とホームページ開設について協議し承認された。五月十六日に兵庫県篠山市へ視察研修。五月三十日、第二回協議会を市浦村で開催し視察研修とホームページ開設を報告、リーフレット作成とアンケート調査実施及びシンポジウム開催について協議しそれぞれ今月初めから七月にかけて実施することになった。」

### 健康福祉課長

「社会福祉協議会への委託事業決算状況は、中央老人福祉センター維持管理一千四百四十五万一千円、高齢者生活福祉センター維持管理七百五十三万六千円、在宅介護支援センター運営一千三百三十四万九千円、ほのほのコミュニティー21推進事業委託五百二十一万七千円、生活管理指導事業委託百九万七千三百五十円、